



フォーラム・
子どもたちの未来のために

講演とトークの集い

ウクライナ戦争下で 〈非戦〉について考える

一戦場からの報告と、若者たちとのトーク

©Shiva

講師: 志葉 玲



昨年2月に始まったロシア軍のウクライナ侵攻は、わたしたちに大きな衝撃を与えました。日本政府は、ウクライナ戦争と中国による「台湾有事」を口実に、まがりなりにも〈専守防衛〉に徹してきた安全保障戦略を、大きく変えようとしています。情報統制の中で銃を持たされているロシアの若者の姿は、明日の日本の若者や子どもたちの姿に重なります。現在のような状況だからこそ、わたしたちは〈非戦〉の論理を深め、その誓いを新たにしなければならないのではないでしょうか。

フォトジャーナリストとして、ウクライナの戦場の実態と向き合ってきた志葉玲さんをお迎えしてお話をうかがうと共に、第二部では、志葉さんと学生たちのトークで、わたしたちが真に戦争に対抗する思いをどう深めていけるのか、考え合いたいと思います。

日時: 2023年6月4日(日曜日) 14:00~16:00

会場: 出版クラブ (東京都千代田区神田神保町 1-32)

定員: 150人(先着順) ★参加方法は裏面に

主催「フォーラム・子どもたちの未来のために」実行委員会

絵本学会、絵本作家・画家の会、童話著作者の会、日本国際児童図書評議会、
日本児童図書出版協会、日本児童文学者協会、日本ペンクラ「子どもの本」委員会

★プログラム★

開場 13 : 30

開始 14 : 00

第1部 基調講演「ウクライナからの現地報告」志葉 玲

第2部 討論「非戦を考える」志葉玲＋大学生

司会：金敬黙（早稲田大学教授）



ウクライナ危機から問う日本と世界の平和 戦場ジャーナリストの提言』（あけび書房）



『13歳からの環境問題』
（かもがわ出版）

志葉 玲（しば れい）

番組制作会社を経て、2002年からフリーランスとして活動開始。パレスチナやイラクなどの紛争地での現地取材、脱原発・自然エネルギー取材の他、入管による在日外国人への人権侵害、米軍基地問題や貧困・格差なども取材、幅広く活動するジャーナリスト。2022年4月と2023年2月、ウクライナでの現地取材を敢行。週刊誌や新聞、通信社などに寄稿、テレビ局に映像を提供。Yahoo! ニュース個人のオーサー（オフィシャルライター）。著書に『ウクライナ危機から問う日本と世界の平和 戦場ジャーナリストの提言』（あけび書房）、『難民鎖国ニッポン』、『13歳からの環境問題』（かもがわ出版）、『たたかう！ジャーナリスト宣言』（社会批評社）、共編著に『イラク戦争を知らない君たちへ』（あけび書房）、『原発依存国家』（扶桑社新書）など。

公式サイト：www.reishiva.com

参加申し込み方法

★参加費：一般1000円（当日清算） 学生無料

★申し込み先：kodomo@kodomo.gr.jp

Tel 03-6273-7484 Fax 03-6273-7485

主催「フォーラム・子どもたちの未来のために」実行委員会

絵本学会、絵本作家・画家の会、童話著作者の会、日本国際児童図書評議会、
日本児童図書出版協会、日本児童文学者協会、日本ペンクラ「子どもの本」委員会